

2025-2026年度



西脇ロータリークラブ週報

No.9 第2871回 令和7年9月29日

今週の歌:我等の生業

プログラム

「卓話」 小澤國秀会員

吉田会長のテーマ

「ロータリアンの自覚と誇りをもってロータリーライフを楽しもう」

会長 吉田 康志 幹事 赤井 浩起

例会日 月曜日 12:30-13:30

例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000

事務局 西脇商工会議所内

〒677-0015 西脇市西脇 990

Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

9月8日(月) 第2870回例会記録

◎出席・・・会員数 42 名 出席 39 名 (MU 5 名)
(出席免除会員 4 名・休会 1 名)

会長の時間

吉田康志会長

今日9月8日は「サンフランシスコ平和条約調印記念日」です。1951年(昭和26年)、サンフランシスコで対日講和会議が開かれ、その最終日であるこの日、日本と連合国の間で「日本との平和条約(サンフランシスコ平和条約)」と「日米安全保障条約」が調印されました。この時の日本の全権大使は吉田茂首相で、この条約の発効により、連合国による占領は終わり、日本国は主権を回復しました。この時、ソ連・インド・ビルマは調印を拒否しています。ソ連は、会議には参加しましたが、条約には中国代表が参加していないこと、日本独立後もアメリカ軍が駐留することに反対して署名しませんでした。インド・ビルマは、中国の不参加を理由に会議に参加しませんでした。また、インドネシアは条約に署名しましたが、条約の批准は実施しませんでした。中国は会議に招聘されず日中間の講和は後回しとなってしまいました。(アメリカは中華民国=台湾のみを代表と認めたが、ソ連とイギリスは中華人民共和国を承認していたので、どちらを招聘するかで意見が対立し、トルーマンは結局そのいずれをも招聘しなかった。)その後、中華民国(台湾)=国民党政権とは1952年4月、日華平和条約を、インドとの間では1952年6月、日印平和条約を、ビルマとの間では54年11月、日本ビルマ平和条約をそれぞれ締結しました。さらに、日本とインドネシアは、1958年1月20日に日・インドネシア平和条約に署名し、両国間の国交が樹立されました。

なお、中華人民共和国とは1972年に日中国交を回復し、日華平和条約は破棄されて、1978年に日中平和友好条約が締結されています。ソ連との間は、1956年に日ソ共同宣言が出されて国交を回復しましたが、平和条約は締結されていません。



幹事報告

(来 信)

○地区事務所より、

・地区補助金プロジェクト見学訪問のご案内
<尼崎南RC>

「市民向け屋外での動物愛護講演時に使用のテント寄贈」

10月5日(日) 13:00~

於: 尼崎市民まつり会場

・2028年審議会代表員候補の選出について

・世界ポリオデーイベントフォトコンテスト案内

・ロータリー財団地域セミナー開催のお知らせ

11月17日(月) 10:00~ 於: パシフィコ横浜

○北条RCより、東播第3グループ5RC親善ゴルフ大会のご案内

11月27日(木) 於: 加西インターCC

○日本のへそ西脇夏まつり実行委員会より、第4回日本のへそ西脇夏まつりについて(お礼)

○富良野RCより、会報

(報 告)

・9月15日(月)は「敬老の日」のため休会、9月22日(月)は定款により休会、2週続けて休会となりますので、お間違いないようお願いいたします。

委員会報告

○親睦活動委員会

廣中幸司委員長

本日、家族例会のご案内をお配りしております。日程は11月9日(日)、行先は来年の大河ドラマ「豊臣兄弟!」の主人公 豊臣秀長ゆかりの地である滋賀県長浜です。賤ヶ岳古戦場から絶景を眺め、昼食は近江牛の名店「毛利志満」で近江牛を堪能し、クラブハリエでのお買い物も計画しております。ご家族揃いで多数のご参加をお願いします。



ニコニコ箱

高瀬(英)会員 大西行動計画委員長より、本日の卓話の機会を頂きました。有難うございます。

藤本会員 ちょっといい事がありました。

藤田会員 先日は、親睦委員会・出席委員会の皆様には大変お世話になりました。又、別日には小澤会員にお世話になり、ありがとうございます！！
タイガース祝！！

戸田会員 タイガースファンの皆様、おめでとうございます！

※本日のニコニコ 10,000 円

※本年度累計額 (9/8 現在) 314,000 円

★本日の花：ガベラ

プログラム

「卓話」

高瀬英夫パストガバナー

本日の卓話の機会を戴いた、クラブ行動計画委員会、大西委員長に感謝し、高瀬幸一郎会長年度週報（2023年8月21日、第2784回）の続編として話を進めさせていただきます。



地区行動計画委員会委員長を3年間（2022-24）務めるにあたり、下記の通り委員会のビジョン、行動計画を策定いたしました。

ビジョン

「クラブを元気にする為に、それぞれのクラブにあった独自のビジョン・行動計画作成を呼びかけ、実現する」

行動計画

- ・地区のビジョン・行動計画を作成する
- ・この案を地区大会で決議案として上程、承認を得る
- ・全クラブに現状のアンケート実施する
- ・セミナーを開催する
 - 狙いは、クラブリーダーの心に火をつける（その気になってもらう）
 - ・神戸で開催
 - ・出前セミナーとしてグループに出かけ開催（芦屋、尼崎、宝塚、姫路、加古川、須本、神戸、豊岡で開催）
- ・3年間のまとめとして全クラブにアンケート実施する

総括

まだまだ道半ばで、後は、クラブ管理運営委員会に引き継いだ。

3年間の活動の中で、印象的なシーンとして右記写真をご覧ください。2023年4月29日安行年度スタートに当たっての地区研修協議会での3者揃い踏みのシーンです（従来はガバナーのみで、エレクトノミニーが参加する事はありませんでした）。

この年の11月RI理事会で「3 YEARS ROLLING TARGET」

＝従来の単年度制から複数年度に亘るクラブのビジョン・行動計画が不可欠になる事が決定される先駆けとなる象徴的なシーンとして後々語り継がれることでしょう。この際クラブをしっかりとデザインし、ビジョンを明確にし、行動計画を立てようとDESIGNの頭文字をとって下記の提言がなされました。

D DEI: Diversity Equity Inclusion

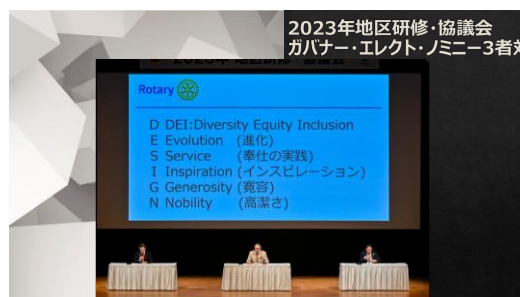
E Evolution (進化)

S Service (奉仕の実践)

I Inspiration (インスピレーション)

G Generosity (寛容)

N Nobility (高潔さ)



最後に西脇ロータリークラブへのお願いは、吉田年度クラブ報告書20ページの行動計画につき

- ・各委員会、炉辺会合などあらゆる場で意見交換し
- ・集約したものを毎年クラブリーダーで見直し
- ・全会員で共有し
- ・このサイクルを毎年繰り返し
- ・バージョンアップを図ってください

これが会員さんにとって楽しい、魅力あるクラブに、そして地域から頼りにされるクラブであり続けるための数少ない方法の一つであると確信しています。

蛇足ながら、ガバナー年度での私の「座右の銘」をご紹介します。

一生学習：学問のすすめ（福沢諭吉）

天は人の上に人を作らず、人の下に人を作らず、と言えり…

一生挑戦：平尾誠二氏（2015年地区大会講演より）

「全力を出し切らないと人の力は伸びない」

一生奉仕：米山奨学生の卒業時のスピーチより

「卒業しても奉仕の心に卒業はない」

一生謙虚：上記3つの行動を支える心の持ち方＝人から学ぶ姿勢

ロータリーライフで共感したもので、これからも生活の中心において成長を目指してまいります。

今後のプログラム

10月6日(月) 担当：プログラム委員会

10月20日(月) 米山記念奨学生卓話

10月13日(月) 休会（スポーツの日）

10月27日(月) 担当：出席委員会